LIFETIME®

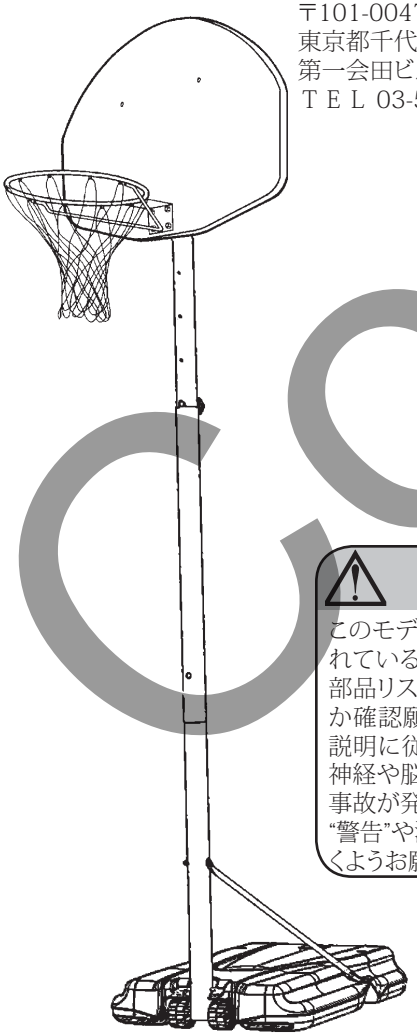
組立説明書＆マニュアル

COPY

部品の取り寄せる際などにこの取扱説明書が必要となりますので保管しておいて下さい。

プロコート
バスケットボール　システム
モデル番号#90027

株式会社　グローバル
〒101-0047
東京都千代田区内神田2－9－9
第一会田ビル
ＴＥＬ 03-5297 7601 FAX 03-5297-7602



Copy

⚠ 警告 ⚠

このモデルの組み立てを始める前に説明書に記載されているすべての注意事項を十分にお読み下さい。部品リストを参照しながら、部品がすべて揃っているか確認願います。取扱説明書の中にある“警告”及び説明に従って組み立てを行わないと、切り傷、骨折、神経や脳の損傷、又は死亡事故等の人的災害や対物事故が発生するかもしれません。
“警告”や注意事項に十分注意して組み立てを行って頂くようお願い致します。

#1035991 C　　**5/15/2008**

⚠ 安全のために ⚠

本項にある安全のための指示に従わずに組み立てを行った場合は深刻な怪我や対物損傷が発生したり、保証が無効になる恐れがありますのでご注意願います。本品の持ち主は、本品を使ってプレーするすべての人たちが本品の安全な操作に関する規則を知り、それに従うことを確かめなければなりません。
本品を正しく完全に組み立て、正しく使用し正しく管理することは、正しい操作のための基本であり、事故や怪我の危険度を下げることになります。本品が正しく組み立て、保管、操作されないと深刻な怪我をする危険性が高まります。
★組み立ての際にはしごを使用する場合には、警告や注意事項に従って注意して行って下さい。
★組み立てには最低大人二人が必要です。
★ベースの水または砂が漏れていないかチェックして下さい。少しづつ漏れていると、本体がある日突然倒れることがあります。
★ポールは正しく連結して下さい。正しく連結しないとプレー中または本体の移動中に崩れることがあります。
★天候、衝突、間違った使い方などで本体が作動しなくなることがあります。
★リングは約229ｃｍの高さまで下げることが出来ます。
★組み立ての技術的なことで不明な点がありましたら、㈱グローバルまでご連絡下さい。

ポールの確認

組み立てを始める前にポールの確認をお願いします。ポールのつなぎ方を間違えますと“警**告”欄にありますように深刻な怪我や対物事故を誘発する可能性があります。**
ポールは一度差し込むと抜けなくなります。
(注)ポールの先細り及び裾開き部分は図では誇張して示されております。

TP
トップポール
側面にたくさん穴がついている。
ＭＰの中に入っています。

MP
ミドルポール
警告ステッカーがついています。
ＴＰが中に入っています。

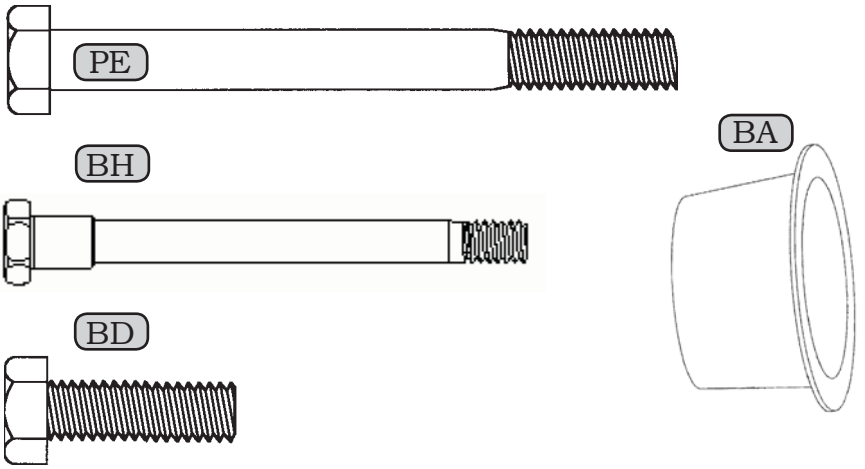
BP
ボトムポール
ポールの上部には小さな溝、中ほど近くに一対に穴と下部には二対の穴があります。

組み立てを始める前に

A.「部品及び部品リスト」を使って部品がすべて揃っているか確認して下さい。部品の袋は別に保管しておいて下さい。部品が足りない場合は弊社までご連絡下さい。
B.ボルトをそれぞれの穴に差し込んで合うことをチェックして下さい。必要に応じて穴の内部の塗装カスを注意して削り取って下さい。削りすぎて塗装が全部はがれますと錆の原因となりますのでご注意願います。

組み立てには最低大人2人が必要です。

金具は実物大です



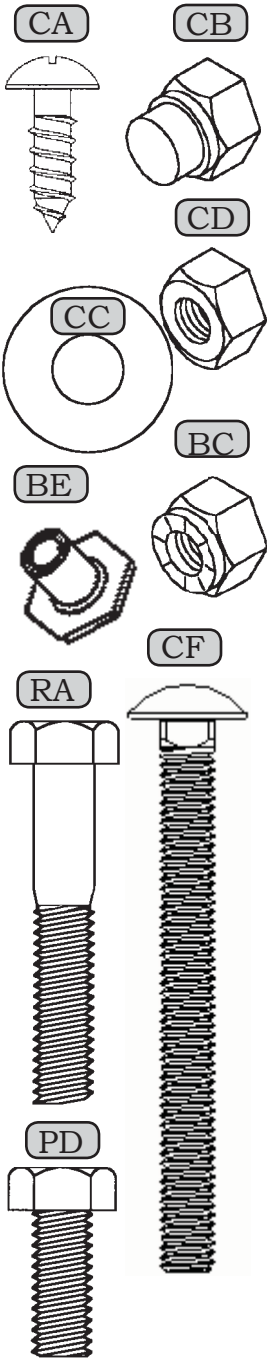
組み立てに必要な工具

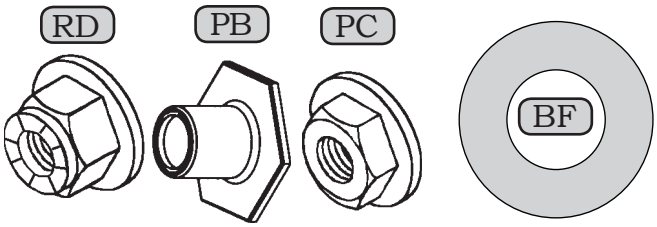
ドライバー
モンキースパナ
ソケットレンチ
（ソケットレンチが無い場合はモンキースパナをもう一つ用意して下さい。）
水または砂
木片

部品リスト

ID	#	部品明細	数量 ✓
TP	1018558	トップポール	1 ☐
MP	1018559	ミドルポール	1 ☐
BP	1018560	ボトムポール	1 ☐
LB	1018713	ＢＢ用ブラケット（左）	1 ☐
RB	1018711	ＢＢ用ブラケット（右）	1 ☐
BB	1036049	バックボード	1 ☐
AA	510022	ホイール（車輪）	2 ☐
AB	B110001	1.3ｃｍｘ40cm車軸	1 ☐
AC	1002834	ベースタンク	1 ☐
	FS16400	警告ステッカー（ポールに貼付済）	1 ☐
AD	1018886	リング	1 ☐
AE	1018850	ポール支柱	2 ☐
プロコート金具 (1001200)			
CA	BS02000	0.6cm x 1.9cmネジ	1 ☐
CB	300095	0.8ｃｍキャップナット	1 ☐
CC	302014	0.8ｃｍフラットワッシャー	1 ☐
CD	302012	0.8ｃｍナット	1 ☐
CE	CH06899	ポール取っ手	1 ☐
CF	1000805	0.8ｃｍｘ8.2cmキャリーボルト	2 ☐
リング取付金具 (HP18600)			
RA	300027	0.8ｃｍｘ4.4cm六角ボルト	2 ☐
RC	BB01400	Ｕ字ボルト	1 ☐
RD	302090	0.8ｃｍナイロックフランジナット	4 ☐
CC	302014	0.8ｃｍフラットワッシャー	4 ☐
RE	DD00200	ネット	1 ☐
バックボード取付金具 (1001202)			
PA	AM01500	リングサポート	1 ☐
PB	300066	0.8ｃｍ六角Ｔナット	2 ☐
PC	300075	0.8ｃｍロックナット	2 ☐
PD	302010	0.8cm x 1.9cm六角ボルト	2 ☐
PE	302062	0.8cm x 8.2cm六角ボルト	2 ☐
ベース取付金具 (1007262)			
BA	CF00199	ベースキャップ	2 ☐
BC	300097	0.8ｃｍナイロックナット	2 ☐
BD	300030	0.8cm x 2.5cm六角ボルト	2 ☐
BE	1003221	0.6cm x 6.5cm六角ボルト	1 ☐
BH	1003222	0.6ｃｍ六角Ｔナット	1 ☐
CC	302014	0.8ｃｍフラットワッシャー	4 ☐
BF	500032	1.3cm x 0.3cmスペーサー	2 ☐
BG	BD00200	1.3cm x 17.8cm車軸	1 ☐

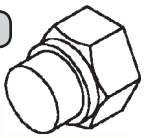
金具は実物大です



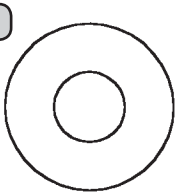


13mm径レンチ

CB (1)



CC (1)

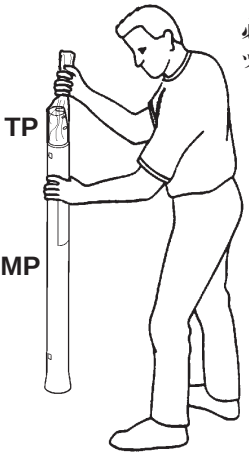


CF (1)

CD (1)

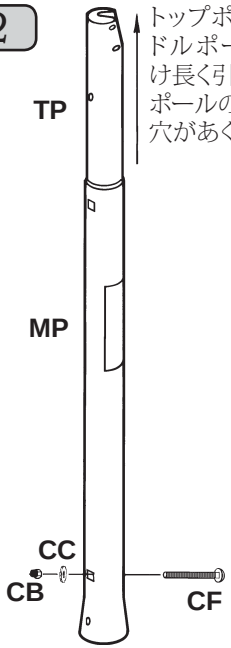
1001200

1 トップポールがミドルポールの内部にあるうちにビニールを取り除いて下さい。ビニール袋を取り除きにくい場合にはポールをゆるめてみてください。

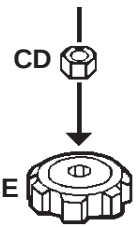


必ずトップポールの折れ曲がり側（ボード取り付け面）と警告ステッカーが同じ方向に面するようにして下さい。

2 トップポールを通してミドルポールをできるだけ長く引き出して、ミドルポールの下部近くにある穴があくようにする。

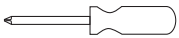


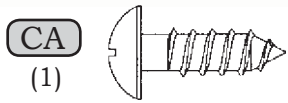
3 CE（ポール取っ手）の六角形の穴にCD（ナット）を正しくセットして下さい。



警告

キャップナットを締めすぎないようにして下さい。ボルトの端によってプラスティックに破損を及ぼしている場合には弊社までご連絡下さい。ボルトの端のねじ山が露出している事により起こり得る重大な事故などがページ2に記載されております。



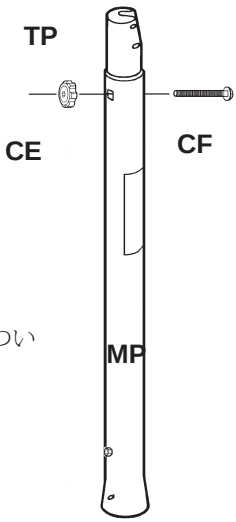


1001200

4 トップポール(TP)を最も低い高さにする。

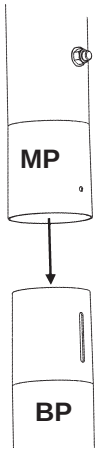
a　キャリッジボルト(CF)がステップ2の指示通りセット出来たことを確認し、トップポール(TP)を最も低い高さにする。
b　ナット(CD)をポールロック用つまみ(CE)の六角形の穴に差し込む。トップポール(TP)とミドルポール(MP)上の穴が同列になっていることを確かめる。
c　キャリッジボルト(CF)をミドルポール(MP)の上部の穴に差し込む。ポールロック用つまみ(CE)を取り付け締める。

(注)ポールロック用つまみ(CE)は、ポールの"警告"ステッカーがついていない側にあること。(つまみがボードの裏側になります。)

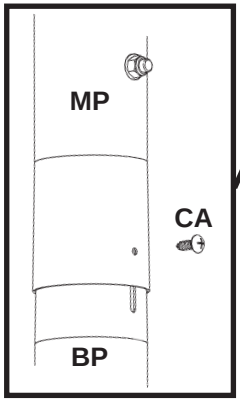


この手順を始めるまでに必ず、ステップ 1 ～ 4 を完全にする。

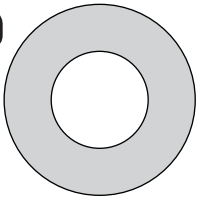
5 **ミドルポールとボトムポールを接合した後は、トップポールを差し込む事は出来ません。**



ボトムポールの縦溝とミドルポールのCA差込用の穴を一直線上になるようにジョイントさせ(右図参照)、ミドルポールをボトムポールの上に滑らせます。
ネジ(CA)をミドルポールの小さな穴に通してボトムポールに差し込みます。

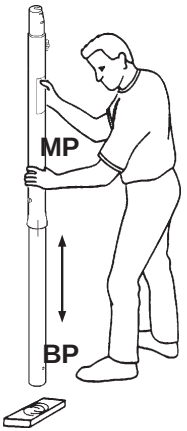


BF
(2)



1007262

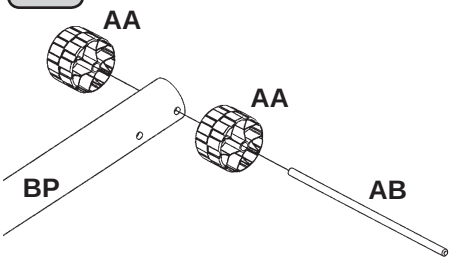
6 木片の上で５～６回程ポールを打ちつけてください。
この作業を行う時には、ポールで足などを打ちつけないよう、あるいは危険な事故をおこさないように注意して下さい。



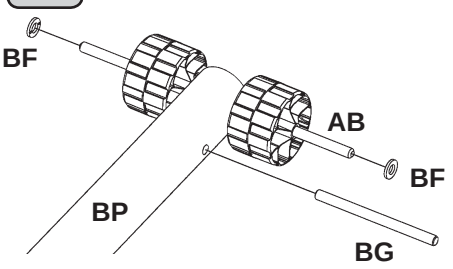
⚠ 警告 ⚠

ポールは完全に接合されなければなりません!
必ずポールは木片に５～６回打ちつけて確実にジョイントして下さい。
ポールが正確にジョイントされずに使用された場合ポールが離れてしまう事によって重大な人身事故あるいは器物への破損が生じる事になります。

7

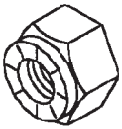


8

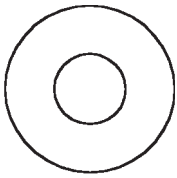


13mm径レンチ

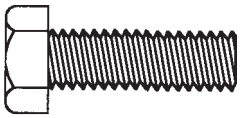
BC
(2)



CC (4)



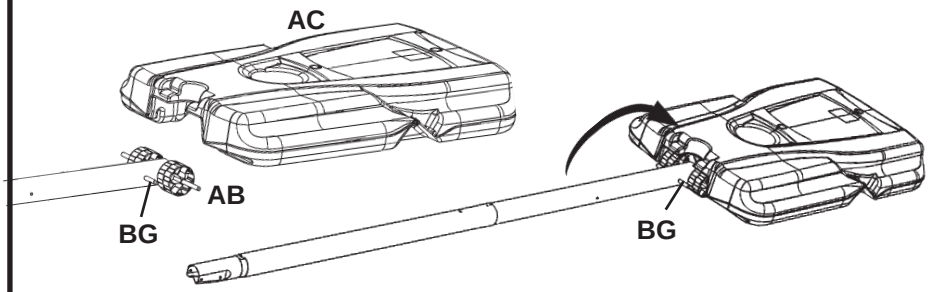
BD
(2)



1007262

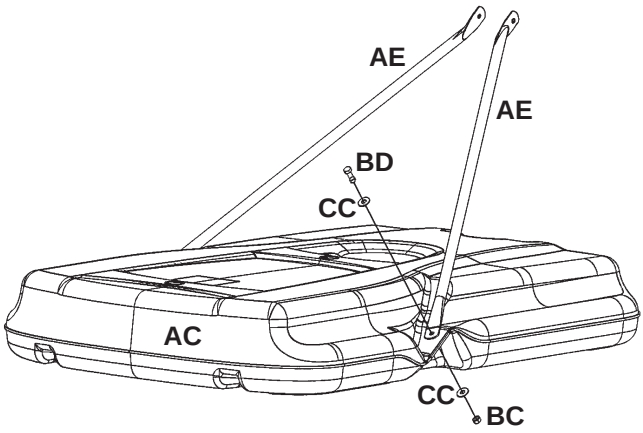
9 トップポールの折れ曲がりのある側を地面にむけポールをおく。
上図のようにベースを上からかぶせるように置く。

40cm車軸(AB)をベースに位置させベースを踏むと車軸がベースの下部にあるスロットの中に"カチッ"と締まります。
ポールを回転させてあげると17.8cm車軸(BG)がベース上部にあるスロットの中にカチッと締まります。

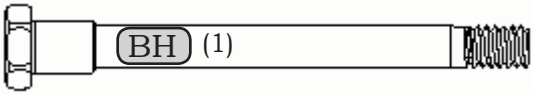


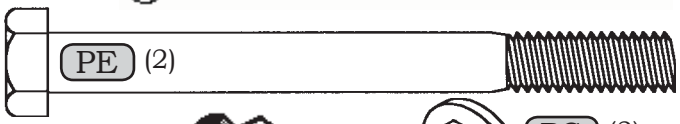
10 ポール支柱(AE)のまっすぐな端をベースに取り付けます。
曲がっている端をポールに取り付けます。

ここではナットは指で締めるだけにします。



13mm径レンチ



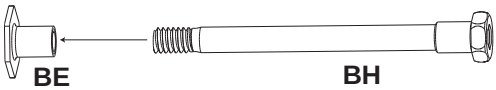


1001202
1007262

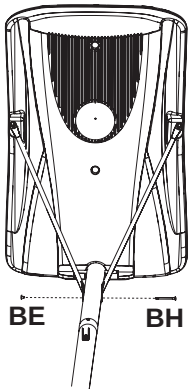
11 ベースとポールの全て金具をここで完全に締めます。

ベースを前方に傾けて下さいそうすればポールが地面に横たわります。

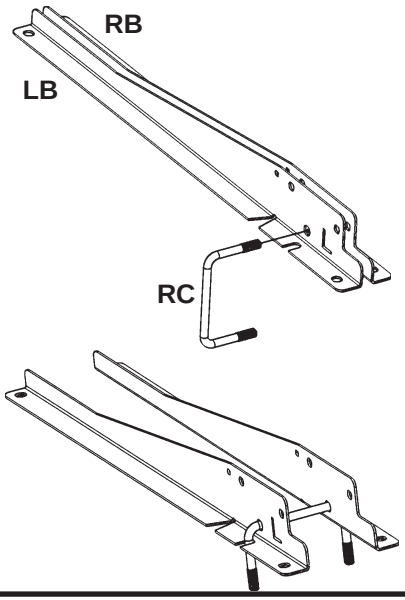
先にTナット(BH)をポール支柱とポールの穴にはめ込みます。
そしてボルト(BE)を反対方向から差し込み固定します。



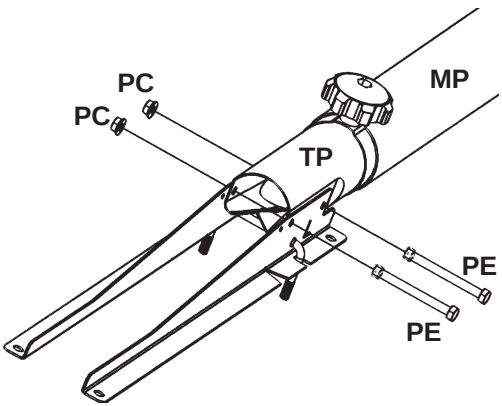
この方向で取り付けて下さい



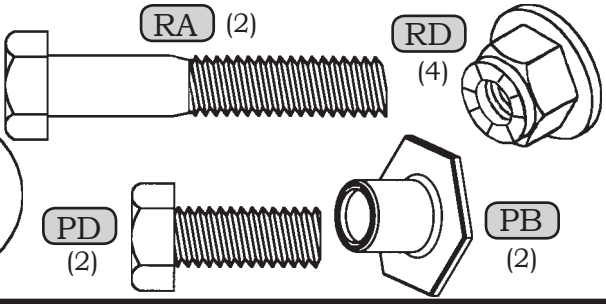
12



13 ナットを完全に締めてください。

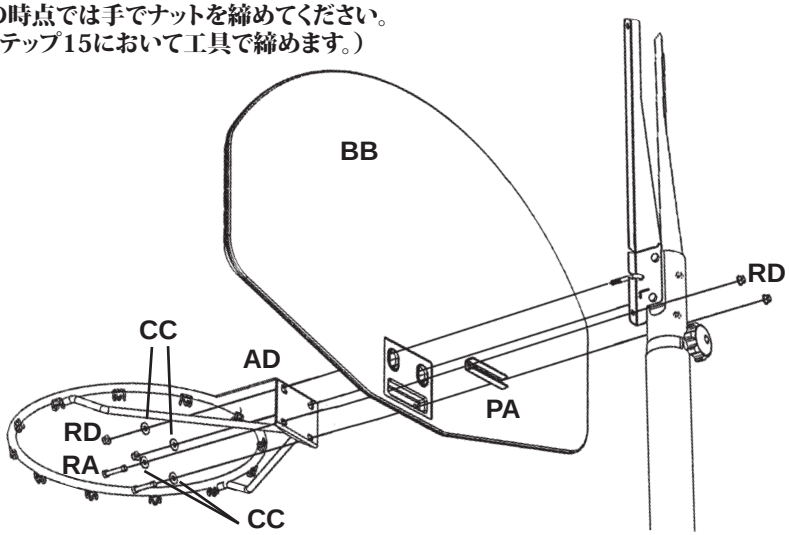


13mm径レンチ

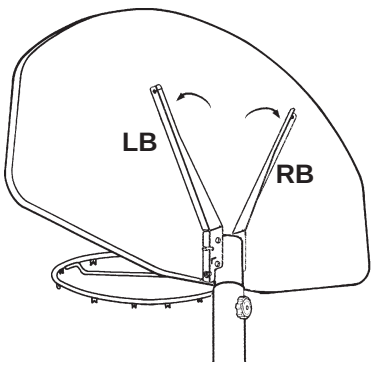


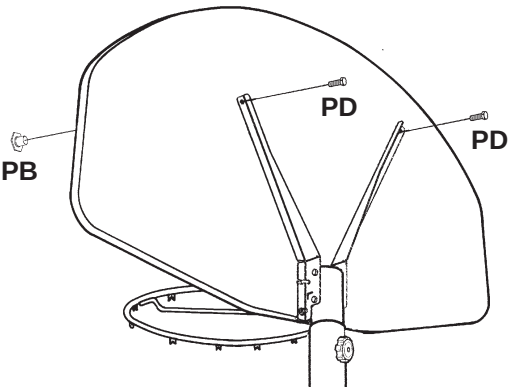
1001202
HP18600

14 **この時点では手でナットを締めてください。**
（ステップ15において工具で締めます。）

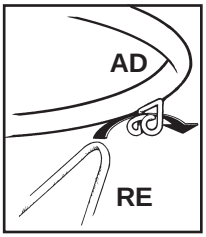


15 **すべてのリングの金具を完全に締めます。**





16 ネットを取り付けます



⚠ 警告 ⚠

ベースに水を入れる時は説明書に従ってください。
水を入れずにベースの上に物を置いて使用しないでください。
水を入れる場合、もし漏れると気づかぬままに水が減って、突然本体が倒れ、深刻な怪我や物的損傷を招く恐れがあります。ベースに漏れがないか注意深く点検してください。
万が一漏れが発見された場合は本体を地面に横たえ弊社までご連絡下さい。ベースから水が漏れたままで使用したり、立てたり、プレーしたりしないでください。
本体の破損の原因となる石とか尖ったものの無い平坦な面に置いてください。室内で使用する場合は必ず砂を入れて下さい。

17 **砂を入れる場合：**
ベースの下部穴に1個のベースキャップ(BA)を差し込む。
漏斗を使ってベースの上部の穴から砂を供給して上部の穴のすぐ下まで入れる(図1)
大人2人で注意してシステムを立てる。
ベースに砂を供給(図2)
残っているベースキャップ(BA)を上部の給水口に差し込む。(図3)

図1

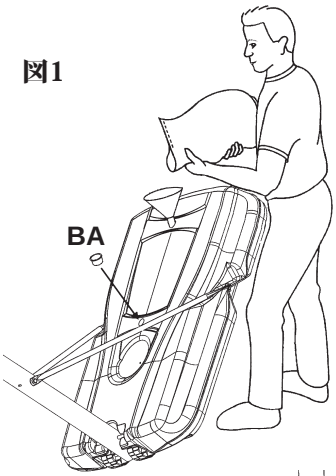


図2

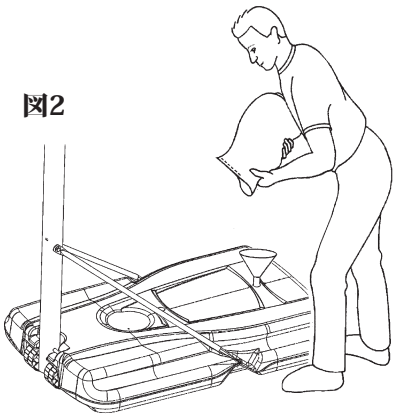
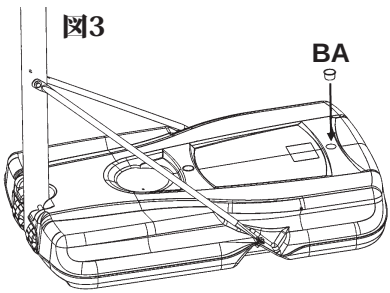


図3



17 **水を入れる場合：**
ベースの下部穴に1個のベースキャップ（BA）を差し込む。
ベースの上部穴から水を供給して上部穴のすぐ下まで入れる（図1）
大人2人で注意してシステムを立てる。

ベースに水を供給（図2）
残っているベースキャップ（BA）を上部の給水口に差し込む。（図3）

図1

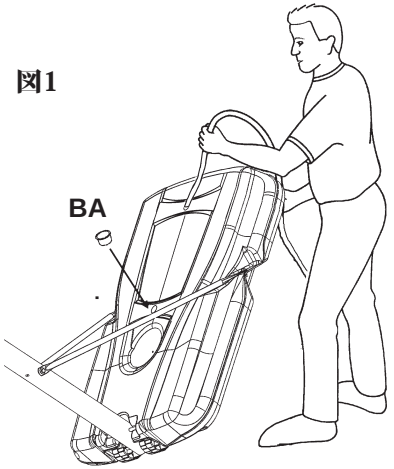


図2

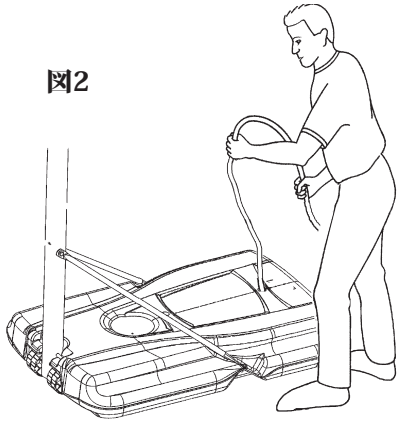
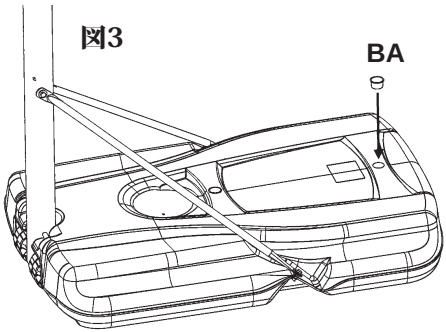


図3

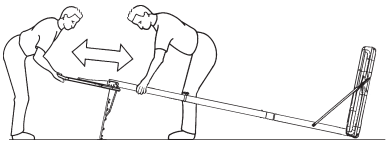


ポータブル・システムの移動 大人2人で行うことを推奨します。
システムを移動させる場合、ノブやナットがしっかり締まっているのを確認してください。

a.システムに対して正対し、ユニットのバランスが車輪に載るまでミドルポールを体に寄りかからせます。移動させたい所に移動させます。
b.大人2人で移動させ、移動させたい所でゆっくりと立てます。

⚠ **注意：子供だけでは決してシステムを動かさないでください。** ⚠

ゴールの高さ調節：
最低大人2人で本体を前方に倒し、リングの先が地面につくようにします。但し、リングの先を地面で擦らないように注意して下さい。リングの表面が擦り切れると保証が無効になりますし錆の問題も発生します。
一人が終始本体を支えながら、もう一人が高さ調節つまみを外し、キャリッジボルトを抜いてトップポールを動かして好みの高さに調節した後、キャリッジボルトを差し込み調節つまみで締めます。
高さ調節つまみがきちんと締まっていることを確認したのち、本体をプレーできる位置に戻します。



ベースに水を入れた場合には下記に挙げている項目に充分注意して下さい。

1. ポータブルベースを石や砂利、あるいはその他の鋭い物などの上に置くと穴が空いて水漏れの原因となりますので、充分に注意をして下さい。
2. ひび割れや穴が空いていないか、ベースに損傷がないかを頻繁に点検してください。
3. プレー前にはその都度必ず水量を点検してください。
4. ベースに重さを加えずに保管する場合にはユニットを前方に倒して地面に横たえてください。
5. 毎回水を入れる度に大さじ1杯の塩素ブリーチを加えてベースの中に藻が生える事を防いでください。

ポールの手入れとシステムの装備

バスケットゴールシステムの寿命はさまざまな条件によって異なります。気候、塩害、殺虫剤、除草剤などの腐食のもととなるような物質にさらされたり、過度の使用や誤用はゴールの耐久性を減少させ、人身事故や器物の損傷などの原因となります。
バスケットゴールシステムを頻繁に点検して、金具のゆるみ、極度の磨耗や錆などに注意して下さい。事故防止とその安全の為またシステムを長持ちさせる為には下記に挙げる予防措置を取って下さい。
a. 全てのナットやボルトを点検します。もし弛んでいたら堅く締め直します。
b. 全ての部品について極度な磨耗が無いか点検します。必要であれば磨耗や損傷している部品は取り替えます。ポールプラグが割れたり破損したりしていると、ポール内部や接合点に水が入って錆の原因となります。
c. 警告シールがポールに貼ってあるか確認してください。もし割けたりなど破損した場合は弊社までご連絡ください。
d. 全てのポールを点検して、ポールに錆や塗装のひび割れ、剥がれの有無を調べ処置の必要がある場合には下記に挙げる処理を行います。
1. 布やすりで錆や剥がれた塗料を取り除きます。
2. 湿った布で拭き取り、完全に乾かします
3. 錆止め効果のある艶ありエナメル塗料をぬり、乾いたらもう一度塗ります。

ポールの内部まで錆びてしまった場合には、直ぐに新しいポールと取り替えて下さい。

警告

説明書の警告を守らない場合には重大な事故や人身事故につながりますので、必ず注意や警告は厳守して下さい。

ユニットの如何なる部品(バックボード、リング、ネットなど)にぶら下がらないで下さい。

- ユニットの如何なる部品(バックボード、リング、ネットなど)にぶら下がらないで下さい。
- 遊技中はバックボード、リングやネットに顔を近づけない様に充分注意して下さい。歯や顔をバックボード、リングやネットに接触すると重大な怪我のもととなります。遊技者はマウスガードを着用して下さい。
- ベースやポールによじ登ったり、滑ったりして遊ばないで下さい。
- 取扱説明書の通りにベースは砂か水を満たして下さい。最初にベースに砂か水を満たさず動かしたり、放置して立てておくとユニットが転倒する可能性があり、上記の様な重大な事故の原因ともなります。
- システムの高さ調節やシステムを動かしている時は動いている部品に手や指を近づけないで下さい。
- 子供はシステムの移動や高さ調節を行わないで下さい。
- 遊戯中は指輪、時計やネックレスなどの装飾品を着けないで下さい。ネットに引っ掛かり重大な事故につながります。
- ポール、ベースに有機材料を近づけないで下さい。除草や残物により腐敗を起こしたり低下の原因となります。
- ユニットを使用する前には必ずベースの安定を確認して下さい。ベースは鋭利な異物や物体のある場所は避けて平坦でなめらかな表面に設置して下さい。ベースの穴あきは漏れやユニットの転倒の原因となりますので注意して下さい。
- ポールや部品を月に1度点検して腐食、錆、ひび割れ、塗装剥がれが無いか確認します。塗装剥がれは屋外用エナメル塗料を施します。錆がポールや部品に見られたらすぐに交換して下さい。
- 毎回ユニットの使用前には緩んでいる金具や部品がないか、また過度の磨耗の有無、腐食の徴候が見られないかを点検し、必要があれば使用前に必ずその処置を施し整備して下さい。
- 破損しているシステムでは決して遊技しないで下さい。
- 風の強い日や悪天候の時はユニットが転倒するおそれがありますので使用しないで下さい。このような場合にはユニットを風から防げる所(倉庫など)に保管するか風をよけられる場所や電線に接触しない場所などユニットを危険から防止できる場所に保管して下さい。
- このユニットでダンクシュートなどの実践は絶対にしないで下さい。このユニットはそのような衝撃的な使用に耐えられるように設計されておりません。

グローバル保証規定

1. 説明書の注意に従った正常な使用状態で損傷した場合は、お買い上げ後一年間に限り損傷個所の部品を無料で交換(送料当社負担)致します。但し、交換作業はお客様ご自身でお願い致します。
2. 保証期間といえども、次の場合の部品交換及び送料等は有料となります。
   イ. 誤用、乱用及び取り扱い不注意による損傷
   ロ. 火災、地震、水害、天候及び盗難などの災害による損傷
   ハ. 改造による損傷
   ニ. 使用中に生じたキズ、サビなどの外観上の変化
3. 保証期間経過後の部品交換及び送料等は有料とさせて頂きます。
   (保証書には、必ずお買い上げの日付をご記入下さい)
4. 本保証は日本国内においてお買い上げいただいた商品についてのみ有効です。

以上が㈱ グローバルの保証範囲です。

グローバル保証書

本保証書は日本国内に於いてお買い上げいただいた商品についてのみ有効です。

商品名	:
保証期間	: お買い上げ日より本体１ヶ年
お買い上げ日	: 年 月 日
お客様	お名前 様 ご住所 電話番号
販売店	住所・氏名

株式会社グローバル
〒101-0047 東京都千代田区内神田2 - 9 - 9
第一会田ビル
TEL03 - 5297 - 7601 Fax03 - 5297 - 7602

LIFETIME®

www.lifetime.com

©2003 Lifetime Products, Inc.

PO Box 160010 • Freeport Center, Bldg. D-11 Clearfield, Utah 84016-0010
T: 800-225-3865 • F: 801-728-1907